

記念文集の発行にあたり



平成15年世話役代表

米村邦臣

還暦をむかえた平成15年秋、高校時代の修学旅行の思い出の地、京都にて還暦修学旅行と銘うち同期会を開催いたしました。東京からの参加者に加え地元関西や遠く九州から合計25名の参加を得て43年ぶりの青春時代の感動が甦り、いままた新たな思い出となりました。この感動を形あるものとしてのこし、今後の人生のいきる糧・道しるべとして記念文集を発行しようと提案したところ、最初は投稿が少なく心配しましたが、前田照彦君ほか関係者の努力により参加者全員の作品が掲載されることになりました。

電話取材やアンケート、俳句から告白文、いやいやながらの投稿（半強制的？）から待ってましたとばかりの何枚もの大作まで種々雑多です。人生いろいろ、十人十色、各自の苦闘振りが偲ばれますが時間がたって読み返せばこれまた貴重な思い出となることでしょう。

“ひとりひとりが主役”をモットーに、手づくりでつくりあげた京都旅行、それぞれの持ち味がパッチワークのごとく生かされできあがった珠玉の作品“京都還暦修学旅行”にこの記念文集がさらなる思い出を加えてくれることでしょう。

写真アルバム集と見較べながらいつまでもいつまでも読みかえして欲しいものです。

健康でこころゆたかに輝いて今を生きよう感謝感激

<ひよこ会東京支部のあゆみ>

* 昭和59年（1984年）10月15日、熊本より塩山捷一君をむかえ、今は亡き宮津濃君の御世話により渋谷の肥後ばってんにて初会合、参加者17名

（詳しくは在京玉高会会報第14号：平成2年（1990）6月1日に掲載）

以降の活動を事務局富田孝作、向山（金羽）レイ、河原（木下）美和子、宮津濃の各氏にて担当

- * 爾来幾たびかの同期会を開催
- * 宮津濃君病気療養のため活動休止状態続く
- * 守川大吉君の名古屋より東京転勤に伴い再び活動はじまる

（以降の活動記録は守川大吉君の掲載文を参照してください）

— この記念文集を故宮津濃君の御霊に捧げます・合掌 —